

アオダイショウ

(*Elaphe climacophora*) ゆうりんもく 有鱗目ナミヘビ科 か



【生息地】 平地から山地にかけての森林、堤防、農地

【大きさ】 全長1～2m

【食性】 肉食で鳥やその卵、ネズミ、トカゲ、カエルを食べて
いるよ。

【特徴】 夜間は岩の隙間や地面の穴で休み、危険を感じると
そうはいしゅつこう にお だ
総排出口から匂いを出すよ。

か と えもの からだ ま つ
噛みついで捕らえた獲物に体を巻き付け、ゆっくり
し つ
締め付けるよ。

【雑学】 子供の頃は体の色をニホンマムシ(毒ヘビ)とそっくり
み まも
にして身を守っているよ。

ヌートリア

(*Myocastor coypus*) ネズミ^{もく}目ヌートリア^か科



【生息地】 日本各地の水辺

【大きさ】 頭胴長^{とうどうちょう} 40~60cm、尾長^{おなが} 30~45cm

【食性】 雜食性^{ざっしょくせい} でなんでも食べるけど、主に植物を食べてるよ。

【特徴】 夜行性^{よこうせい} で日中は巣穴^{にっちゅう} で休息^{すあな} していることが多いよ。

後ろ足^{うし} には水かき^{あし} があり、約^{みず} 5分間^{やく} でも水中^{ふんかん} にもぐるこ

とができるよ。

長^{なが}くて鋭^{するど}いオレンジ色^{いろ}の前歯^{まえば} をもっているよ。

クサガメ

(*Mauremys reevesii*) カメ目イシガメ科



【生息地】 流れの緩やかな河川や低地の湖沼

【大きさ】 甲長は15～30cm

【食性】 雜食性で動物から植物まで何でも食べるよ。

【特徴】 寿命は30～60年と長生きだよ。

冬は河川岸辺の横穴や、水の淀んだ池の深みなど

水中で冬眠するよ。

【雑学】 敵から身を守る時に体から悪臭を放つことからこの名前がついたよ。

ミシシッピアカミミガメ

(*Trachemys scripta elegans*) カメ目もくヌマガメ科か



せいそくち
【生息地】 川や池、沼

おお
【大きさ】 甲長は 20 ~ 30 cm

しょくせい
【食性】 雜食性で何でも食べるよ。

とくちょう
【特徴】 寿命は 20 ~ 30 年だよ。

からだ じょうぶ さむ あつ つよ
体が丈夫で、寒さにも暑さにも強いよ。

ざつがく
【雑学】 アメリカ合衆国がっしゅうこく のミシシッピ川原産がわげんさん で、目の後ろに
あか はん なまえ
赤い斑はんがあることからこの名前なまえがついたよ。

ニホンカナヘビ

(*Takydromus tachydromoides*) ゆうりんもく 有鱗目カナヘビ科 か



せいそくち くさち はたけ あさ かわ ぞ ていぼく
【生息地】草地や畠、浅い川沿い低木

おお たいちょう
【大きさ】体長は16～25cm

しょくせい ちい こんちゅう しょうどうぶつ た
【食性】小さな昆虫や小動物を食べているよ。

とくちょう てんき よ ひ にっこようよく からだ あたた
【特徴】天気の良い日には日光浴をして体を温めるよ。

からだ ちゃ ひょうめん かん
体はこげ茶で、表面はザラザラした感じのウロコで
からだ
おお
覆われているよ。

あき ふゆ きおん ひく つち なか とうみん
秋～冬にかけて気温が低くなると土の中で冬眠するよ。

モクズガニ

(*Eriocheir japonica*) エビ目イワガニ科



【生息地】 水がきれいな場所

【大きさ】 甲長は約7～10cm（大型のカニ）

【食性】 水中にある植物の他に貝類やミミズ、水生昆虫なども
食べるよ。

【特徴】 普段は淡水域で生活し、産卵は海で行うよ。

【雑学】 ハサミに生えたふさふさした毛が「藻くず」のように
見えることからこの名前がついたよ。

チュウゴクモクズガニ（上海蟹）と同じ仲間で味は
とてもおいしいよ。

ニホンアマガエル

(*Hyla japonica*) 無尾目アマガエル科



【生息地】 水田、人家の庭、森林

【大きさ】 体長はオスが 20 ~ 40 mm、メスが 25 ~ 45 mm

【食性】 肉食性で、小さな昆虫類やクモ類を食べるよ。

【特徴】 手と足にある吸盤を使って、葉の上や木の枝などを
移動することができるよ。

生息場所によって体の色を変化させ、敵に見つか
ないようしているよ。

5月～7月にかけて繁殖し、オスにはメスに鳴いて
アピールするための「めいのう」があるよ。

トノサマガエル

(*Rana nigromaculata*) 無尾目アカガエル科



【生息地】 平野部から山にかけての池、水田

【大きさ】 体長は 50 ~ 90 mm

【食性】 動くものは手あたり次第に食べるよ。

【特徴】 オスは全体的に緑っぽく、メスは白っぽい色をして
いるよ。

【雑学】 日本在来種の中では 1 番大きなカエルだよ。

環境省レッドリストの準絶滅危惧種に指定されてるよ。

ウシガエル

(*Lithobates catesbeianus*) 無尾目アカガエル科



【生息地】 池などの止水、流れが穏やかな川の周辺

【大きさ】 体長は最大20cm

【食性】 肉食性で口に入るものなら何でも食べるよ。

【特徴】 夜行性で、昼間は水草や水辺の茂みに隠れているよ。

【雑学】 オスは「ウォーウォー」と牛に似た大きな鳴き声を
出すことからこの名前がついたよ。

食用としてアメリカから持ち込まれた個体が逃げ出し
て日本各地に広がったよ。

スッポン

(*Pelodiscus sinensis*) カメ目スッポン科



【生息地】 池、河川、湿地、水田

【大きさ】 甲長は最大で約35cm

【食性】 雜食性で魚類や水生昆虫、雜草などを食べているよ。

【特徴】 あごの力が強いので、かみつくとなかなか離さないよ。

他のカメより甲羅の骨が少ないよ。

甲羅はゴムのように弾力があって柔らかいよ。

ヤマカラガシ

ゆうりんもく
(*Rhabdophis tigrinus*) 有鱗目ナミヘビ科



せいそくち
【生息地】田んぼや河川敷

おお
【大きさ】全長は約60~120cm

しょくせい
【食性】カエルやトカゲなどを食べているよ。

とくちょう
【特徴】体の色は地域で異なり、この地域では茶色っぽい色を
しているよ。

にほん
日本の中でも最も強い毒を持っているから、

おくば
奥歯で深く噛まれると危険だよ。

ざつがく
【雑学】食べたヒキガエルの毒を体内に取り込んで、首にある
どくせん
毒腺から毒液を出すことがあるよ。

テナガエビ

(*Macrobrachium nipponense*) エビ目テナガエビ科



【生息地】 川の中流や池など、流れが緩やかな砂泥域

【大きさ】 体長は約10cm

【食性】 雜食性で死んだ魚や藻類などを食べているよ。

【特徴】 長い腕は縄張りに入ってきた他のテナガエビと戦う時に使うよ。

夜行性で昼間は物陰に隠れていて、夜になると動き回って活動するよ。

【雑学】 名前の由来になっている細長い手は、ハサミ状の脚が発達したものだよ。

チヨウセンイタチ

(*Mustela sibirica*) ネコ目イタチ科



【生息地】 水田や川辺

【大きさ】 頭胴長はオスが約28~39cm、

メスが約25~31cm

【食性】 雜食性でネズミ類や鳥類、昆虫類や甲殻類の他に、
植物の実なども食べているよ。

【特徴】 元々日本に生息しているニホンイタチに姿がよく
似ているよ。

動きがとても素早く、木登りや泳ぎも得意だよ。

【雑学】 毛皮を採るために朝鮮半島から持ち込まれた外来種
だよ。

ニホンイシガメ

(*Mauremys japonica*) カメ目イシガメ科



【生息地】 池、河川、湿地、水田

【大きさ】 甲長はオスが約13cm、メスが約20cm

【食性】 雜食性で魚類や水生昆虫、貝類、雑草などを
た
食べているよ。

【特徴】 寿命は30~50年で、とても長生きだよ。

本州、四国、九州に生息する日本固有のカメだよ。

【雑学】 小さい時の丸い甲羅が黄色がかった昔のお金に見える
ことから「ゼニガメ」と呼ばれているよ。

シマヘビ

(*Elaphe quadrivirgata*) ゆうりんもく 有鱗目ナミヘビ科 か



せいそくち
【生息地】 農村や河川敷

おお
【大きさ】 全長は約80～120cm

しょくせい
【食性】 カエルやトカゲ、小鳥などを食べているよ。

とくちょう
【特徴】 日本固有種で最も身近なヘビの一種だよ。

きょう あら
気性が荒くてよくかみつくけど、毒は持っていないよ。

ざつがく
【雑学】 繁殖期には、オス同士が体を絡み合って争う

み
「コンバットダンス」を見ることができるよ。

アメリカザリガニ

(*Procambarus clarkii*) じっきやくもく 十脚目 か アメリカザリガニ科



【生息地】 用水路や水田などの水深が浅く流れが緩やかな場所

【大きさ】 全長は約 10 ~ 15 cm

【食性】 雜食性で、水草、魚類、昆虫類など何でも
食べているよ。

【特徴】 脱皮を繰り返しながら大きくなり 5 年くらい生きるよ。

触角の根元のくぼみに砂を入れて、体のバランスを
とっているよ。

【雑学】 食用のウシガエルの餌として昭和 2 年にアメリカから
持ち込まれた外来種だよ。